

第39期 計算書類

自:2019年 4月 1日

至:2020年 3月31日

貸借対照表
損益計算書
株主資本等変動計算書
個別注記表

株式会社三井不動産ホテルマネジメント

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<資産の部>		<負債の部>	
I 流動資産		I 流動負債	
現金・預金	331,455	買掛金	759,412
売掛金	636,266	未払金	112,780
商品・原材料	131,870	未払費用	368,530
預け金	6,003	未払事業所税	96,420
短期貸付金	572	未払法人税等	133,434
未収金	91,975	未払消費税	210,262
未収還付法人税等	42,329	前受金	416,126
親会社預け金	4,262,316	預り金	101,635
前払費用	157,244	賞与引当金	359,185
立替金	113,080	販売促進引当金	39,917
その他流動資産	42,990	その他流動負債	-
貸倒引当金	▲ 84		
【流動資産合計】	5,816,019	【流動負債合計】	2,597,705
II 固定資産		II 固定負債	
(1)有形固定資産		役員退職慰労引当金	52,200
建物	333,665	退職給付引当金	801,495
構築物	3,296	預り敷金保証金	281,644
機械及装置	9,153	【固定負債合計】	1,135,340
車両運搬具	2,642		
器具備品	742,665	<負債の部合計>	3,733,045
建設仮勘定	132		
減価償却累計額	▲ 673,879	<純資産の部>	
[有形固定資産合計]	417,675	I 株主資本	3,541,534
(2)無形固定資産		1 資本金	490,000
電話加入権	29,166	2 資本剰余金	1,131,515
ソフトウェア	398,587	(1)資本準備金	123,000
その他無形固定資産	141	(2)その他資本剰余金	1,008,515
ソフトウェア仮勘定	8,594	3 利益剰余金	1,920,018
[無形固定資産合計]	436,490	その他利益剰余金	1,920,018
(3)投資その他の資産		(1)繰越利益剰余金	1,920,018
長期前払費用	3,271		
破産更生債権等	0	<純資産の部合計>	3,541,534
差入敷金保証金	133,756		
繰延税金資産(固定)	467,366		
貸倒引当金	-		
[投資その他の資産合計]	604,394		
【固定資産合計】	1,458,560		
資産の部合計	7,274,580	純資産・負債の部合計	7,274,580

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

〔 自:2019年4月 1日から
至:2020年3月31日まで 〕

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 売上高		38,359,528
II 売上原価		5,855,805
売上総利益		32,503,722
III 販売費及び一般管理費		32,419,090
営業利益		84,632
IV 営業外収益		
受取利息	108	
雑収入	19,595	
貸倒引当金戻入益	179	19,883
V 営業外費用		
雑損失	37,398	37,398
経常利益		67,118
VI 特別利益		
その他	-	-
VII 特別損失		
固定資産除却損	12,643	12,643
災害損失	-	-
その他	-	-
税引前当期純利益		54,475
法人税, 住民税及び事業税		74,270
法人税等調整額		▲ 11,488
当期純利益		▲ 8,308

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

〔 2019年4月1日から
2020年3月31日まで 〕

(単位:千円)

	株 主 資 本							株主資本 合計
	資本金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金		その他 利益剰余金	
		資 本 準備金	そ の 他 資本剰余金	資本剰余金 合 計	利 益 準備金	繰越利益 剰 余 金		
2019年3月31日残高	490,000	123,000	1,008,515	1,131,515	-	2,172,281	3,793,797	
事業年度中の変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	-	▲ 243,955	▲ 243,955	
当期純利益	-	-	-	-	-	▲ 8,308	▲ 8,308	
事業年度中の変動合計	-	-	-	-	-	▲ 252,263	▲ 252,263	
2020年3月31日残高	490,000	123,000	1,008,515	1,131,515	-	1,920,018	3,541,534	

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	
2019年3月31日残高	-	3,793,797
事業年度中の変動額		
剰余金の配当	-	▲ 243,955
当期純利益	-	▲ 8,308
事業年度中の変動合計	-	▲ 252,263
2020年3月31日残高	-	3,541,534

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

2019年4月 1日から
2020年3月31日まで

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法・・・総平均法による原価法(貸借対照表価格は収益性の低下に伴う簿価切り下げの方法により算定)
- (2) 固定資産の減価償却方法
有形固定資産(リース資産を除く)・・・定額法
無形固定資産(リース資産を除く)・・・定額法
リース資産・・・・・・・・・・・・・・・・・・リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうちリース取引開始日が2008年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
- (3) 引当金の計上基準
貸倒引当金・・・・・・・・・・債権の貸倒による損失に備えるために、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しています。
賞与引当金・・・・・・・・・・従業員に対する賞与の支給に備えるため、適正債務の額を計上しています。
販売促進引当金・・・・・・・・販売促進を目的とする会員制度に基づき、顧客へ付与したポイントの利用に備えるため、当期末において将来利用されると見込まれる額を計上しています。
役員退職慰労引当金・・役員が退職する際の慰労金に備えるため、内規に基づく当事業年度末における退職慰労債務を計上しています。
退職給付引当金・・・・・・・・従業員への退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務を計上しています。
数理計算上の差異については、発生時の翌事業年度から定額法(10年間)により償却をおこなっています。
第34期より退職給付に関する会計基準等の適用をおこない、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を単一の加重平均割引率による方法へ変更しています。なお、当該変更に伴う影響額は利益剰余金に加減しています。
- (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
消費税の処理方法・・・消費税の会計処理は、税抜方式を採用しています。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 発行済み株式に関する事項 (単位:株)

株式の種類	前期末	増加	減少	当期末
普通株式	8,300,000	-	-	8,300,000

- (2) 配当に関する事項
①配当金支払額 (単位:円)

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当金	基準日	効力発生日
2019年6月21日 定時株主総会	普通株式	243,955,054	29.39	2019年3月31日	2019年6月21日

- ②基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期になるもの
無配につき該当事項はありません。

3. 税効果会計に関する注記

(単位:百万円)

繰延税金資産の発生の主な原因の内訳	
退職給付引当金	245
賞与引当金	109
未払事業税・事業所税	64
その他	49
繰延税金資産計	467

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

4. 1株当たり情報に関する注記

1株あたり純資産額	426円69銭
1株あたり当期純損失	1円00銭

5. 重要な後発事象に関する注記

2020年3月20日に「三井ガーデンホテル札幌」の1施設のみ一時休止としておりましたが、同年4月、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令されたこと等に伴い、営業施設のうち10施設を4月13日から5月末日までの予定で、さらに4月20日から6施設、5月1日から1施設を追加で一時休止としました。
これにより、当社の経営成績及び財政状況に重要な影響を与える可能性があります。影響額については現時点では算定することが困難であります。